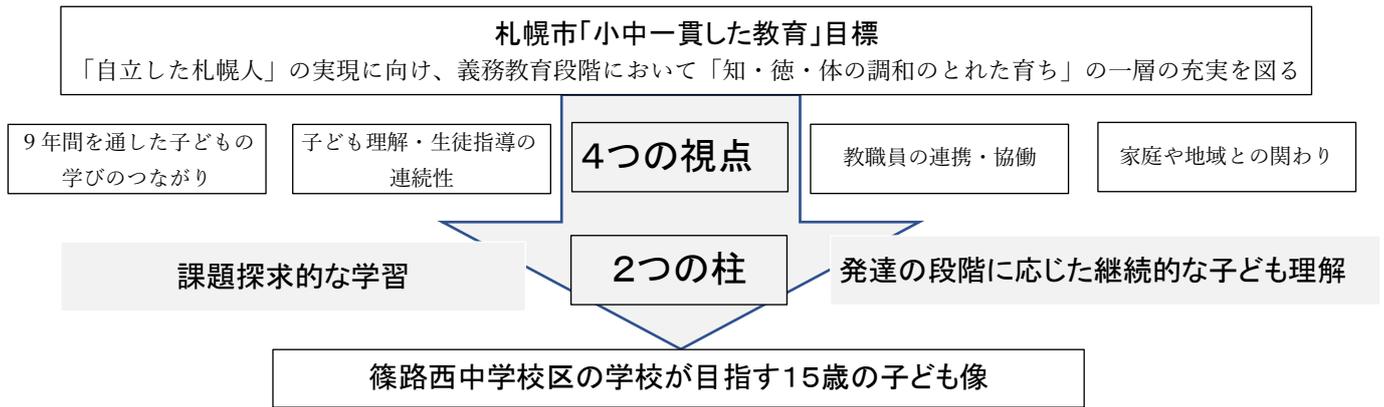


篠路西中学校区 小中一貫した教育 グランドデザイン(校内)

1 小中一貫した教育推進構造図



- 主体的に学び、よく考え、よりよい未来を切り拓く子ども
- 自他の生命を尊び、豊かな心で、たくましく生きる子ども

○ 篠路西中学校

後 期 (9年～8年)	<p>学校教育目標</p> <p><b>未来をひらく 人間性豊かな生徒</b></p>
	<p>重点課題(目標) <b>生徒育成のスローガン「自立貢献」</b></p> <p>・感染拡大防止の徹底 ・生徒の自己肯定感の向上 ・適応困難な生徒への対応 ・新学習要領実施とICT教育の充実 ・学校の働き方改革 ・多様な社会や人権への考え方への対応 ・情報共有と積極的な発信</p>
	<p>視 点</p> <p>1 進んで学び 創造的知性を身につける(基礎基本の定着を図り、自ら学び、自ら考える力の育成)</p> <p>2 礼儀正しく 豊かな情操を身につける(自我の形成を図り、調和のとれた豊かな人間性・社会観の育成)</p> <p>3 ねばり強くやりぬき 心身を鍛える(強靱な意志と実践力、たくましく生きるための健康や体力の育成)</p> <p>4 自他を尊重し 進んで行動する(社会生活上のルールや基本的な生活習慣などの倫理観の育成)</p>
	<p>中学校3年生～ 中学校2年生</p>

連携と接続

○ 篠路西小学校

中 期 (7年～5年)	<p>学校教育目標</p> <p>豊かな人間形成のために</p> <p>・正しい知識を身につけ自ら学ぼうとする主体的な子ども</p> <p>・他の立場を考え素直な心で接しようとする心豊かな子ども</p> <p>・より自分、よりよい生活を目指してくじけずに努力しようとする不屈の子ども</p>
	<p>重点目標・こども像</p> <p><b>通うのが楽しい 学校の創造</b></p> <p>～笑顔いっぱい 明日を目指す篠路西の子～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人間尊重の教育</li> <li>・さっぽろっ子「学び」のススメ活用</li> <li>・「小中一貫した教育」の推進</li> <li>・ICTを活用した教育の推進</li> </ul>
	<p>視 点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知・徳・体の調和のとれた育ち</li> <li>・札幌らしい特色のある学校教育</li> <li>・子どもの発達への支援</li> <li>・信頼される学校の創造</li> <li>・教科等の枠組みを越えた教育</li> <li>・働き方改革</li> <li>・開校50周年(令和6年度)に向けて</li> </ul>

○ 茨戸小学校

前 期 (4年～1年)	<p>学校教育目標</p> <p>○元気で明るい子    ○進んでする子</p> <p>○責任の持てる子    ○思いやりのある子</p> <p>○よく考える子</p>
	<p>重点目標</p> <p>自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ力の育成</li> <li>・豊かな心の育成</li> <li>・健やかな体の育成</li> </ul>
	<p>視 点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かる・できる・楽しい授業づくり</li> <li>・基礎基本事項の取得</li> <li>・基本的な生活習慣の定着</li> <li>・命を大切にする教育の徹底</li> <li>・いじめの防止</li> <li>・体力向上の取組</li> <li>・家庭との連携</li> </ul>

本年度の重点及び具体的な取組

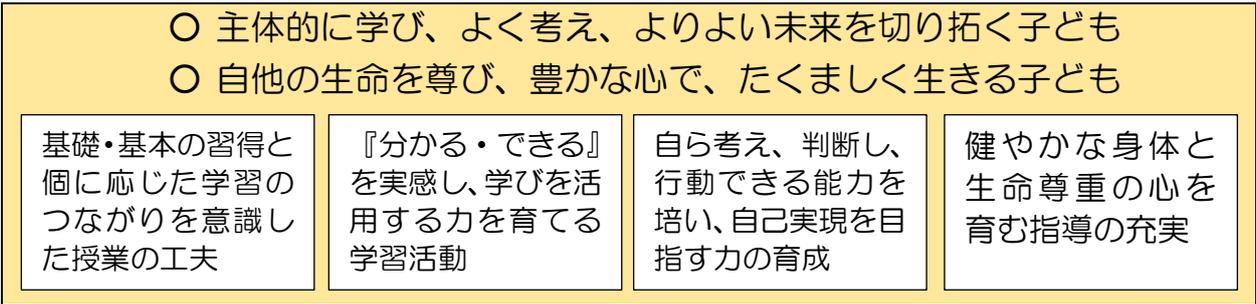
- 小中学校の教員の交流を通して、相互理解と子どもの9年間の学びを大切に考える風土を醸成する。
- 児童生徒の交流を行い、中学校生活へのスムーズな適応を目指す。

# 篠路西中学校区 小中一貫した教育 グランドデザイン

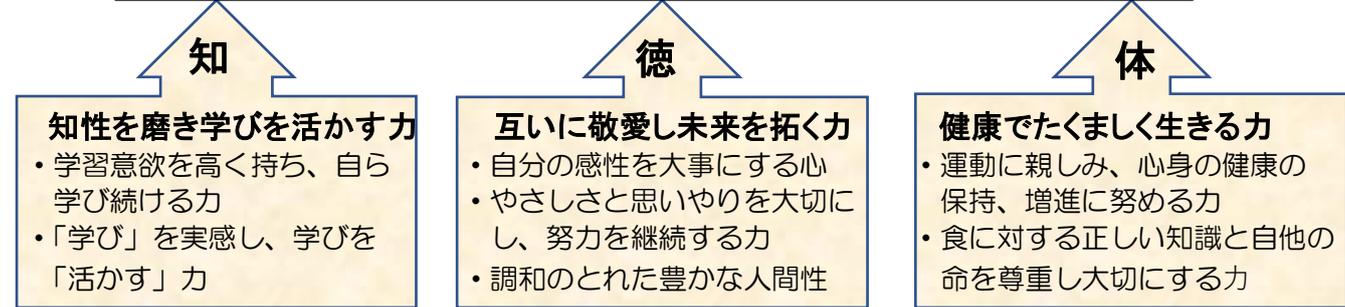
札幌市「小中一貫した教育」の目的  
 「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る



## 篠路西中学校区の学校が育てたい子どもたちの姿



## 人 権 尊 重 の 教 育



## 9年間を見通して実践する具体的な取組

・「分かる・できる・楽しい」授 業づくりの実践 ・学習のつながりを意識した授 業の推進（交流・改善） ・自ら学ぶ意識と意欲を高める 学習指導の工夫 ・道徳、総合的な学習の時間等実 態に即した教育課程編成 ・体験的・課題解決的な学習	・個性理解と生きがいのある 生き方指導の充実 ・表現活動を通じた振り返り活 動（自己評価）の重視 ・基本的な生活習慣の徹底と 自己管理能力の育成 ・よりよい環境、人間関係作り ・豊かな感性と社会性の育成	・各校の特色を生かした運動の 推進と交流 ・保健、食指導の共有と充実 ・体育や保健授業の充実 ・コロナ禍における学習活動の あり方の工夫 ・新体力テストの有効活用 ・性（生）に関する指導
---	--	--

年間計画や行事の取組共有・特別な支援を必要とする児童生徒の交流と理解・ICT機器の活用推進

**本年度の取組の重点**

○小中学校の教員の交流を通して、相互理解と  
子どもの9年間の学びを大切に考える風土を  
醸成する。

○児童生徒の交流を行い、中学校生活へのスム  
ーズな適応を目指す。

**家庭・地域との連携**  
 ～育てたい子どもたちの姿の共有～

[家庭]  
 ・学校と家庭が連携した「環境づくり」の浸透  
 ・家庭学習を含む基本的な生活習慣の定着

[地域]  
 ・中学校区健全育成推進会との連携  
 ・地域から学び、地域に発信する学習活動の工夫